

### 城西大学水田記念図書館報

図書館ホームページ <http://libopac.josai.ac.jp>

図書館メールアドレス [library1@josai.ac.jp](mailto:library1@josai.ac.jp)

TwitterID @ lib\_josai

図書館ツイッターのQRコードはこちら→



## 教科書が好きになれない学生へ

薬学部薬学科 教授 岡崎 真理

定期試験前のこの時期は、学生から講義内容についての質問を受ける機会が増えます。教員にとっては、学生の理解のレベルや、どのような勉強をしているのか等を把握するよい機会ですが、以前よりも「教科書をよく読めばわかるのでは？」と思うような質問が多くなってきている印象があります。最近教科書を買わない学生が増えていると聞きますし、「学生達は教科書を読まなくなっているのかなあ」と不安になります。ただ、質問に来るような学生は真面目に勉強している人達でしょうから、教科書を持っていないとは考えにくい。とすると、教科書を読んでも、そこに記載されている内容が十分に理解できていないのかもしれませんが、確かに、大学で用いる教科書は、教科書といえども専門書ですので、それなりの難易度があります。教員から指定されるので購入するけれども、「言葉が難しくてわかりにくい」とか、「読んでもよく理解できないので面白くない」といった印象を持っている学生も少なくないのではと思います。しかし、教科書に出てくる用語や知識は、学生の皆さんが将来活躍する専門分野の共通言語であり、基礎知識ですから、必ず身に付けておく必要があります。また、社会に出ればさらに難しい専門書を読まなくてはならないこともあるでしょう。

では、教科書を読んでもわからないときはどうしたらよいでしょうか？——もちろん、先生や友達に質問するのも一策です。ただ、他人から教わるだけに頼ってはいは、しっかりとした学力は身につけません。そこで、お勧めしたいのが図書館の利用です。勉強に行き詰ったときは、ぜひ図書館に足を運んで、関連の色々な本を実際に手に取って、その中から自分に合ったものを見つけてください。必ずしもそれが教員の推薦する参考書である必要はなく、皆さん自身に自由に選んでほしいと思います。私自身も大学低学年のとき、講談社のブルーボックス<sup>(※)</sup>等をよく利用しました(実は今も講義のネタに使うことがあります)。重要なことは、皆さんが自分のレベルに見合った本を探す過程で、自分がどの段階でつまづいているかを把握することなのです。そして逃げずに向き合うことです。必要であれば最初は高校や中学の参考書から始めてもかまいません。「わかった、面白い」という体験を一つずつ増やしながら、自分の弱点を克服してください。一見して遠回りのようですが、基礎学力に自信がつけば、大学の教科書を読みこなすことができるようになり、次第にレベルの高い本も怖くなくなっていくことでしょう。

(※)ブルーボックスは図書館1階文庫本コーナーに配架されています。

### 2月の開館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

### 図書館開館時間

□=8:30~21:00

□=9:00~21:00

■=9:00~19:00

■=9:00~17:00

■=休館日です



# 第2期学生アドバイザーからのメッセージ

## 1年間ありがとうございました

学生アドバイザーは2012年10月に発足し、図書館の学習支援の一環として活動してきました。

第2期である今年度は、学習支援のみならず、ビブリオバトルの運営や図書館総合展にてポスターセッションに参加するなど外部へ向けた図書館広報にも挑戦しました。



図書館総合展に参加



定例会は真剣そのものです



ビブリオバトルは大勢の学生が参加してくれました

現代政策学部 4年

### 和知奈都美

私がアドバイザーになって1年半が経ちますが、多くのことを学び、大きく成長することができたと思います。

大変なこともありましたが、学生から「聞いてよかった、ありがとう」、「お陰様で卒論が終わりました」と言われるのがとても嬉しかったです。私も今まで学んだ図書館の知識、蔵書検索、データベース集を駆使して、提出期限ギリギリでしたが卒業論文が作成できました。

また図書館総合展の企画・実施やビブリオバトルの司会をできて光栄に思います。アドバイザーで培った経験を社会に活かせるようこれからも努力したいです。

経営学研究科ビジネス専攻交換留学生

### 張彦博

あっという間に1年間が過ぎました。アドバイザーとして学生の学習の助けになれた時、学生が「ありがとう」を言ってくれた瞬間、心から温かい気持ちが湧き出しました。

最初は「質問に対応できたかどうか」という心配を抱えて、ときどきしながら業務を始めていましたが、だんだん活発にアドバイスし、提案できるようになる過程を通じて、自分も確実に成長を実感することができました。

孔子の有名な格言ですが、「三人行けば、必ず我が師あり」というものがあります。この1年間、図書館の職員、学生たちからいろいろなことを学びました。本当にありがとうございました。これからもみなさんと一緒に書の山頂を目指して頑張りたいです。

経営学部 4年

### 坂本史織

私は一年間アドバイザーの活動を行って皆さんの学習支援をするという立場でありましたが、逆に学ぶことのほうがたくさんあったように思います。アドバイザーの活動で、今まで話すことなかった先生方や他学部の学生、大学院生の皆さんと話す機会が増えたことによって自分の考え方や物事に取り組む姿勢も随分変わったように思います。

城西大学は自分のやりたいことになんでも挑戦できる大学だと思います。在学生の皆さんにはたくさんの人と話して、いろいろなことに挑戦して、充実した大学生活を送ってほしいです。1年間本当にありがとうございました。

# 学生アドバイザー Q & A

アンケートに寄せられた質問からピックアップしてお答えします

## Q アドバイザーがどんな仕事かわからない

A 「パソコンの使い方」や「レポートの書き方」、「本の探し方」など皆さんの学習をお手伝いします。「解答」を教えるのではなく、自分の力で解くためのサポートをするのが役割です。アドバイザーでも解決できなかった問題については、図書館職員と連携しながら解決していきます。

## Q アドバイザーの活動日や出勤日が知りたい

A 本学図書館のホームページ内の「図書館学生アドバ

イザー」のページや図書館カウンター横のアドバイザー一席で随時お知らせしています。

オリジナル名刺を渡して直接アドバイザーの出勤日を伝えることもあります。

## Q アドバイザーになるにはどんな資格が必要？

A 明確な基準はありませんが、「図書館を盛り上げたい」「困っている学生の役に立ちたい」などやる気のある方を求めています。

※「学生アドバイザーに関するアンケート」の結果は図書館HP (<http://libopac.josai.ac.jp/>) にて公開しています。

経営学研究科ビジネス専攻1年

## 坂本 健一

一年間やってみて、ものすごくためになったとか、人が変わるように成長したとか、そんな劇的なことはなかったと思います。

でも、やってよかったです。大学院生のくせに非論理的かつ超感情的な感想ですが、やっぱり人に頼りにされるのって嬉しいんですよね。有難うございましたって言われるの嬉しいんですよね。

陳腐ですか？

ありきたりですか？

でもそうなんですもの。

来年も、いや来年は!! 利用してくださいね。嬉しいから。

経営学研究科ビジネス専攻1年

## 工藤 正悟

今年の学生アドバイザーは、一言でいうと「挑戦」の年でした。昨年始まった駆け出しのアドバイザーは、今年様々な活動を通して組織としての基盤づくりを行いました。今年行ったほとんどの活動が初めてのことばかりでしたが、組織としての力を溜めるには十分なものでした。

今年の活動では、アドバイザーの通常の業務に加え、図書館の企画への参加や学生を巻き込んだイベント運営を行いました。次の学生アドバイザーにも、もっと学生も参加できる活動をたくさん行ってほしい、影響力・組織力をもって大学を盛り上げてほしいです。皆さんも学生の強みである可能性を図書館でフルに発揮してください。

現代政策学部4年

## 関谷 光永

私がこの活動に参加したのは、図書館のアルバイトの頃から本や図書館に興味があったからでした。活動が始まると、学生の相談内容を把握し、それにどう対応すればいいのか迷うこともありました。また、今年度は様々な企画が立ち上がると、より広くアンテナを張る必要が生まれました。

私にとって、好きな場所で色々な人と交流できたことは素晴らしいことだったと思っています。とても有意義な時間でした。

4月からはメンバーが一新する見通しですが、「前任者の業績は気にせず、あなたができることを確実にこなしてください」とエールを送りたいと思います。

アドバイザーのメンバー、図書館職員のみなさん、これまでありがとうございました。

## 【ミニ展示】岩波書店講演会&岩波書店がお勧めする本 100 選からの選書



昨年 11 月 21 日と 12 月 18 日に行われた、岩波書店の現役編集者の講演「編集の仕事 ～本が生まれるまで～」の講演会の連動企画として、「岩波書店がお勧めする本 100 選」から選書された 30 冊の本を図書館 1 階の階段隣で展示しています。お話を聞いた直後の熱い思いとともに参加者が選んだ、とっておきの本たちです。

長期貸出期間中を利用して春休みに読んでみてはいかがでしょうか。

## iPad の貸出始めました

図書館内で利用できる端末として、iPad の貸出を行っています。電子ジャーナルの閲覧や検索などにお使いください。利用を希望される方は図書館 1 階カウンターで学生証と引き換えに貸出をしています。(ノート PC の貸出もしています)



### 貸出・返却時間

貸出時間帯	月～金	10:00～19:00
	土	10:00～17:00

貸出時間は半日程度です。  
閉館 1 時間前には返却してください。

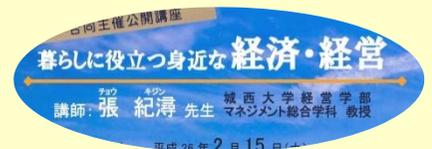
## 図書館彙報

☆ただいま春の長期貸出期間中です。大学 1-3 年生、短大 1 年生の図書の返却期限は 4 月 8 日です。  
**卒業見込生の返却日は 3 月 7 日までです。** 期限を忘れずに返却して下さい。  
☆春休み中も、平日は 21 時まで開館しています。

地域相互協力図書館合同主催公開講座

### 「暮らしに役立つ身近な経済・経営」が開催されます。

講師 城西大学 経営学部教授 張 紀滄先生  
日時 平成 26 年 2 月 15 日 (土) 13:00～15:00 (定員 50 名)  
会場 日高市生涯学習センター研修室 (日高市立図書館 2 階)  
申込 日高市立図書館へ電話 (Tel 042-985-5121)



- 1月10日 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー講習会を開催しました。
- 1月15日 平成25年度第3回図書館選書委員会を開催しました。
- 1月16日 日本医学図書館協会・日本薬学図書館協議会雑誌コンソーシアム委員会に参加しました。
- 1月21日 坂戸市図書館協議会に参加しました。
- 1月16, 17日 現代政策学部・大園陽子先生の授業と図書館との共催で、人気ドラマを使った「就活を考える上映会」を行いました。